

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

型名	ミニラチェットレンチ ARW-S130		お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1年
お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	()		
販売店	住所			
	店名	☎()		

※上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元

 藤原産業株式会社

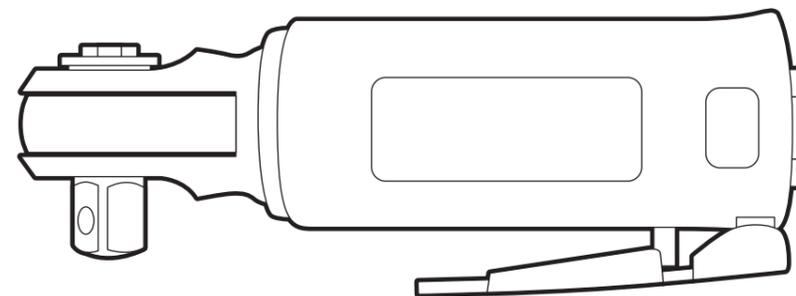
〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8200(代)

ミニラチェットレンチ

ARW-S130

取扱説明書

このたびはミニラチェットレンチをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用頂くために、取扱説明書を必ずお読みください。
又、大切に手元に保管してください。



安全性に関する警告・注意事項

※ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解の上、正しくご使用ください。

■エアーツールの作動環境は、

⚠ 警告

- 適正な空気圧力で使用してください。**
指定空気圧力以上での使用は製品の破損・事故の原因となりますので、圧力計、減圧弁等を設置して、必ず適正な空気圧力(手元動圧)で使用してください。
- エアークンプレッサ以外の動力源を使用しないでください。**
エアーツールはエアークンプレッサによる圧縮空気を動力源とする工具です。圧縮空気以外の高圧ガス(酸素・アセチレンガス・プロパンガス等)を使用すると爆発の危険があります。
- 適正なエアースーツを使用してください。**
エアースーツは耐油性で外面が耐摩耗性を有し、規定内径以上の作業空気圧力に適合したものを使用してください。また、老朽化したものや極端に長いものは使用しないでください。
- エアースーツ取付具は確実に取りつけてください。**
取付不備によりエアースーツがはずれた場合、エアの噴射によりエアースーツが飛び回り、非常に危険ですので、エアースーツ取付具はエアースーツおよびエアーツールに確実に取りつけてください。

■作業環境は、

⚠ 警告

- 作業場は十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。**
暗い作業場や散らかった作業場は事故の恐れがあります。照明等に留意し、整理整頓を心がけてください。
- 爆発の危険性のあるところでは使用しないでください。**
エアーツールは引火や爆発の恐れがある場所では、危険ですので絶対に使用しないでください。

■作業時の服装は、

⚠ 警告

- きちんとした服装で作業してください。**
ダブダブの服やネックレス等の装身具は着用せず、作業に適した服装で作業してください。また、長い髪の毛がエアーツールにかからないように、帽子で覆ってください。
- 作業保護具を使用してください。**
人体保護のため、作業に応じたヘルメット・保護メガネ・耳栓・防塵マスク・安全靴等の作業保護具を使用してください。

■エアーツールを使用する場合は、

⚠ 警告

- 加工物をしっかりと固定してください。**
加工物の固定が不十分な場合、加工物が飛んでけがをすることがありますので、確実に固定して作業を行ってください。
- 可動部に手や布きれ等を近づけないでください。**
使用中は非常に危険ですので、可動部に手や布きれ等を絶対に近づけないでください。
- 適当に休憩を行ってください。**
長時間の連続作業は疾病等の原因となりますので、適当に休憩を行ってください。また痛み等、身体に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受け、その指示に従ってください。
- 無理な姿勢での作業は危険です。**
エアーツールを確実に保持し、突発的な動きにも対応できるようにして、安定した作業姿勢で作業を行ってください。
- 不意な始動を避けてください。**
エアースーツ持続する場合は、始動スイッチが停止位置になっているかを確認してください。また、エアーツールを持ち運ぶ場合は、始動スイッチに手をかけないでください。
- 電気に対して接触させないでください。**
エアーツールは電気との接触に対して絶縁されていませんので、電気に対し接触させないように注意して使用してください。
- 異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。**
使用中に異常を感じた場合は直ちに使用を中止して、点検・修理を依頼してください。

安全性に関する警告・注意事項

■その他

⚠ 警告

- 指定された用途以外に使用しないでください。**
指定用途以外への使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 改造は絶対に行わないでください。**
改造を行っての使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 部品を取り外さないでください。**
取りつけてある部品やねじ類を取り外しての使用は、事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 危険が予想される場合はエアの供給を止め、エアースーツをエアーツールから外してください。**
使用しない場合、または保守点検を行う場合、先端工具トイシ・チゼル等の交換を行う場合、その他危険が予想される場合は必ずエアの供給を止め、エアースーツをエアーツールから外してください。

■エアーツール使用時の基本的な注意事項について、

⚠ 注意

- 作業は十分注意して行ってください。**
軽率な行動や非常識な行動および疲れている場合の使用等はけがや事故の原因となりますので、油断しないで、十分注意して作業を行ってください。
- 関係者以外には近づけないでください。**
作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特に子供は危険です。
- 無理な使用は行わないでください。**
過負荷での無理な使用は、エアーツールの破損や故障の原因となりますので、能力以内で使用するようにしてください。
- 排気の方向には十分に注意してください。**
事故や疾病の原因となりますので、排気が直接目や耳にあたらないように、排気方向に注意して使用してください。
- エアーツールの取扱いは丁寧に行ってください。**
乱暴な取扱いは事故や故障の原因となりますので、エアーツールを投げたり落としたりして、衝撃を与えないようにしてください。
- エアースーツの取扱いは丁寧に行ってください。**
エアースーツをエアーツールの支えや、上げ下げに使用しないでください。エアースーツの破損は事故の原因となります。
- 高所作業はエアーツールの落下に注意してください。**
エアーツールの落下による事故を防止するため、高所での作業時は安全ワイヤの使用等の落下防止策を講じてください。
- 保管にも十分な配慮を行ってください。**
使用しない場合は、十分に手入れを行い、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管してください。

■保守・点検・修理について、

⚠ 注意

- 使用前には必ず点検を行ってください。**
使用前にはねじ部のゆるみや部品の損傷等がないか必ず点検してください。性能の低下や故障の原因となるばかりでなく、危険をともなう恐れがあります。
- 保守・点検を必ず実施してください。**
安全に効率よく作業していただくために、保守・点検を怠らないでください。
- 作業前・作業後はエアフィルター・エアークンプレッサタンク内の水抜きを行ってください。**
- 修理は弊社にご依頼ください。**
修理は弊社に、お買い求めの販売店または代理店等を通じて依頼ください。お客様の勝手な処置により、事故や不具合が生じた場合は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- いつも安全に効率よくお使いいただくために10万回もしくは3カ月ごとの定期点検をおすすめします。**

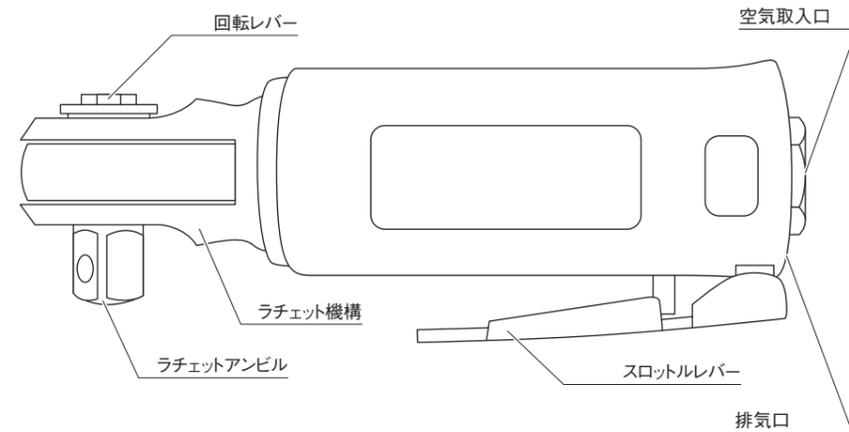
■仕様

型式	ソケット差込角	能力ボルト径	最高トルク	無負荷回転数	全長	質量
ARW-S130	9.5mm	10mm	40N・m	230min ⁻¹	130mm	0.5kg

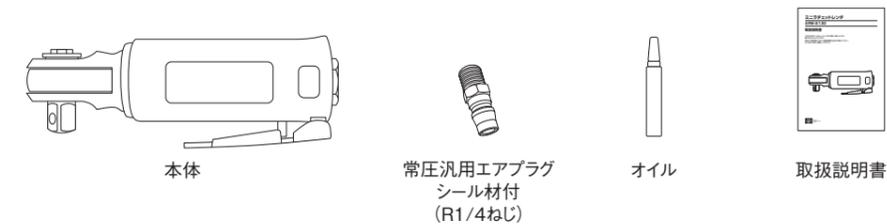
適正使用空気圧力	空気消費量	空気取り入れ口(ねじサイズ)	推奨エアホース
0.6MPa	0.6MPa時300L/min (大気圧換算値)	Rc1/4	内径 6.5mm以上

コンプレッサーは1HP(0.75kw)以上でのご使用をおすすめします。
 ※この商品は単体では、ご使用になれません。別途エアコンプレッサー、エアホース、接続継手等が必要です。

■各部の名称

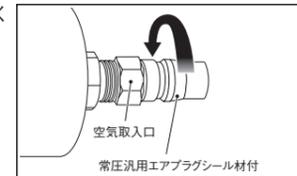


■付属品・部品



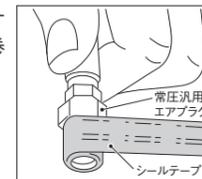
■使用方法

●常圧汎用エアプラグシール材付を本機の空気取り入れ口に取り付けてください。



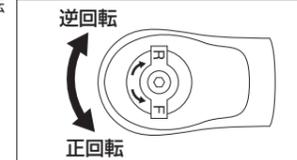
警告
 スパナ等(14mm)でしっかりと締付けてください。

※付属のプラグにはシール材があらかじめ塗布してあります。ねじ部よりエアが漏れる場合、また、別売品をご使用の場合は、シールテープを3~5周巻いてください。



- ラチェットアンビルにソケットを取り付けてください。
- ボルトの締めつけ時には、回転レバーをFマークに、緩める場合には、回転レバーをRマークに切り替え、回転方向を確認してください。
- スロットルレバーを握ると作動します。(レバーを離すと停止します。)
- 手で増し締めする要領で、ボルトの締め付けを確認してください。
- ボルトを緩める場合には、手でボルトを緩めてから作動してください。

正回転・逆回転の切り替えのしかた



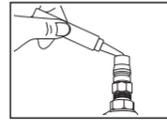
Fマークは正回転で(締め付け時)、
 Rマークは逆回転(ゆるめる時)です。
 それぞれのFかRマークの矢印の方向に止まるまでしっかりと回してください。

■注油のお願い

- 注油を怠ると、圧縮空気中の水分で錆が発生し、ツールが動かなくなることがあります。
- 毎日注油をお願いします。
使用前・中・後の注油を励行してください。
オイルは専用オイルかタービンオイルISO VG32をご使用ください。

●注油方法

- ①スロットルレバーを引いて、空気取入口よりオイルを約2～3滴(0.5cc)程注入してください。
 - ②エアーストックを接続して、約3～5秒間空運転をしてください。
- 清浄で乾燥した圧縮空気が必要ですので、コンプレッサー及配管中のドレン、水分の除去を行ってください。
尚3点セット(フィルター、レギュレーター、オイル)のご使用をおすすめいたします。



ご使用についての注意

【エアーストックについて】

- ①傷がついていたり、破損の恐れがあるエアーストックは使用しないでください。
- ②内径φ6.5mm以上のエアーストックを使用してください。
 - 水道ホースなどは絶対に使用しないでください。ホースが破裂します。
 - 内径が細いと圧力降下の原因となり、十分な能力ができません。
- ③エアーストックを接続するときは、エアーツールのレバーのスイッチに指を掛けないでください。

【空気圧について】

- ①空気圧は0.6MPaでご使用ください。
- ②使用しないときや、修理のときも、必ずホースを外してください。

【安全にご使用いただくために】

- 作業中は保護メガネ、防塵マスク、耳栓などを着用してください。
- エアーツールを接続したまま、ホースを持って運んだり、引っ張ることはやめてください。
- 使用中、他の人や、特にお子様は近づけないでください。
- 本機を改造してのご使用は危険です。絶対に行なわないでください。

【注油について】

エアーツールを正常に維持するために、使用前・中・後の注油作業を欠かさないでください。
注油をまめにいただくことで、本体内部のゴミを洗い流し、サビからも保護されます。
注油頻度が少ないと、エアーツールの動きも力も弱くなり、最後には動かなくなります。

※本製品は品質向上の為、予告なく仕様を変更する場合がございます。

■故障のときのチェックと修理方法

故障	原因	処理方法
動きが悪い 動かない	空気圧が低い	圧力を上げる(規定内) エアリークがないかチェックする
	ツール内部にスラッジや カーボンのつまり	SAE#10相等の潤滑油と灯油の 混合液を空気と一緒に吹き込む
ツールより水滴 が吹き出す	コンプレッサーのタンクに 水分が溜まっている	タンクの水を抜く (ドレンコックより)